広報 滋賀県身協（けんしんきょう）

平成31年1月1日

123

平成28年4月1日から障害者差別解消法が施行されました

12月3日～9日は障害者週間です

新年のごあいさつ…… 2
障害者理解を深めるための研修会、青壮年部女性活動交流会　他 … 3
第68回滋賀県身体障害者福祉大会 …… 4～5
第38回日身連近畿ブロック福祉大会、
第20回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会　他… 6
わが地域のがんばり日記、各種お知らせ　等 …… 7
障害者福祉センターコーナー…… 8～11
クイズコーナー・編集後記 ……12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

個人利用時間　午前9時30分～正午・午後1時～ 4時30分・午後5時30分～ 8時30分
団体貸切利用時間　午前9時30分～午後8時30分
休　所　日　月曜日（休日を除く）・「休日」の翌日（土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く）・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
電話　077-564-7327　　ＦＡＸ　077-564-7641
E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
http://www.shiga-fukushi-center.com/

～第68回滋賀県身体障害者福祉大会～　平成30年11月11日（日）長浜市立浅井文化ホールにて

新年あけましておめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

新年のごあいさつ

公益財団法人　滋賀県身体障害者福祉協会
会　長　　中　村　　裕　次

明けましておめでとうございます。

新年を迎え、滋賀県身体障害者福祉協会に多大なご理解とご協力をいただいております皆様方に、新春のお慶びを申し上げます。

さて、国では、障害者差別解消法の施行や、ユニバーサルデザイン２０２０行動計画の策定等、障害の有無にかかわらず、すべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし支え合い、誰もが生き生きとした人生を享受することのできる共生社会の実現を目指し取り組まれており、滋賀県では、この法の実効性を高め、誰もが安心して暮らせる共生社会づくりを目指すための条例の策定に向けて取り組まれているところです。

そのような中、昨年は、豪雪、豪雨、地震、猛暑、台風など多くの自然災害に見舞われて、改めて、障害者等が災害時に避難に困らない体制の早急な整備が必要であると感じさせられました。また、８月には中央省庁やこの滋賀においても、障害者雇用の水増しが発覚し、まだまだ、障害者理解が進んでおらず、地域で安心、安全に暮らすためには、多くの課題があります。

平成最後となる今年、当事者団体である当協会としては、障害者の災害時の避難支援や雇用環境だけではなく、その他多くの課題に対し、また、地域会員等の高齢化と減少に対する対応策を地域の方々との意見を通して見いだせるよう、取り組みを進め、猪のごとく勇往邁進してまいります。

最後になりましたが、本年が皆様にとって幸多い年となりますよう、ますますのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

・・・

障害者理解を深めるための研修会

熊本学園大学社会福祉学部教授･弁護士の東俊裕（ひがし としひろ）氏をお招きし､｢障害者差別解消法｣と｢災害時障害者等に対する対応･対策について｣お話しいただきます。

参加申し込みは､当協会までお問い合わせください｡皆様のご参加をお待ちしています。

日　時：1月19日（土）13:30～15:30
場　所：滋賀県立男女共同参画センター大ホール
（近江八幡市鷹飼町８０－４）
対象者：一般県民
内　容：「災害による障害者の孤立を防ぐためにできること～人と地域のつながり～」
講　師：熊本学園大学社会福祉学部教授・弁護士
東 俊裕 氏
募集定員：先着200人
費　用：無料
申込期間：1月14日（月･祝）まで

青壮年部女性活動交流会

新感覚のインテリア雑貨｢ハーバリウム｣を手作りしてみませんか？専用のオイルに花や植物を浸して密封することで､長い間みずみずしい状態でお花や植物を鑑賞していただけます。

参加申し込みは､当協会までお問い合わせください｡皆様のご参加をお待ちしています。

日　時：1月26日（土）13:00～16:00
場　所：滋賀県立障害者福祉センター会議室
（草津市笠山八丁目５－１３０）
対象者：県内の障害のある女性
青壮年部活動に関心のある人
内　容：・ハーバリウム手作り体験
・青壮年部の活動紹介
・交流会
募集定員：先着30人
費　用：1,300円（手作り体験料含む）
申込期間：1月23日（水）まで

障害者に対する航空旅客運賃の割引の運用拡大について

一部の航空運送事業者において､精神障害者に対しても航空旅客運賃の割引制度が適用されることとなりました｡また､身体障害者および知的障害者に対する割引についても､障害の程度に関わらず手帳を提示できる者全員に対して､介護者１名まで割引を適用することになります｡割引運賃等の詳細は､各航空運送事業者にお問い合わせください。

【実施時期】

日本航空グループ　　平成30年10月　4日予約受付分～
全日本空輸グループ等　平成31年　1月16日予約受付分～

※他の航空運送事業者については、実施について検討中です。

※日本航空グループ：日本航空､日本トランスオーシャン航空､日本エアコミューター、琉球エアーコミューター､ジェイエア､北海道エアシステム
全日本空輸グループ等：全日本空輸、ANAウイングス、AIRDO､ソラシドエア､スターフライヤー

nakaspo
㈱中山スポーツ
〒520-0863
滋賀県大津市千町1丁目25－25
電話077－534－2525
FAX077－533－2338
http://www.nakaspo.com

Swts
一般社団法人
滋賀福祉輸送協会
shiga welfare transportation society
理想の福祉輸送を目指して!!
一般社団法人
滋賀福祉輸送協会
障がい者、高齢者の移動支援相談
滋賀福祉輸送協会コールセンター
SwtC
shiga.welfare.transport.callcenter
電話　#7199
0120-39-7199

第68回　滋賀県身体障害者福祉大会

第68回滋賀県身体障害者福祉大会を、11月11日(日)に長浜市立浅井文化ホールにおいて開催しました。当日は、小春日和で天候にも恵まれ、県内からご来賓を含め約500名の皆様にご参加いただきました。

式典では、今年度の滋賀県知事表彰と当協会会長表彰受賞者の授賞式を執り行い、議事では、障害者自らも障害者理解が深まるよう取り組み、法制度や施策の充実を提言していくとする大会宣言と施策の充実に向けた６項目の決議が、多くの皆様のご賛同により承諾されました。

また、今大会のアトラクションとして、冨田人形共遊団の皆様による人形芝居「傾城阿波の鳴門巡礼歌の段」の公演と長浜曳山囃子(しゃぎり)保存会の皆様による囃子の演奏を披露していただきました。ご参加いただいた皆様には、開催地である長浜市が世界に誇る伝統文化に触れていただき、「なかなか見ることができないので感動した。」「子供たちの演奏が良かった。」等の声を聴くことができました。

平成最後となる今大会は、大会の運営にご協力いただいた皆様だけでなく、ご参加いただいた皆様のご協力と穏やかな天候に恵まれ、盛会に終えることができました。誠にありがとうございました。

冨田人形共遊団による人形芝居の様子

長浜曳山囃子保存会による演奏の様子

平成30年度 滋賀県知事表彰・被表彰者

更生援護功労者			
市町名	氏　名	市町名	氏　名
大　津	小倉　幸子	甲　賀	増田　定雄
彦　根	早川　浩司	東 近 江	田中　弘
長　浜	山﨑　榮一	高　島	大鉢　末吉

自立更生者			
市町名	氏　名	市町名	氏　名
彦　根	渡邉　勝美	多　賀	大西　孝雄
多　賀	山本　清和		

平成30年度 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 会長表彰・被表彰者

更生援護功労者			
市町名	氏　名	市町名	氏　名
大　津	今井　寛	甲　賀	田中　由廣
大　津	堀井　長次	東 近 江	林　巌
彦　根	岸田　清次	米　原	中山　邦雄
彦　根	上林　彰	米　原	浅見　典男
長　浜	清水　善一	高　島	杉原　芳也
長　浜	八若　久男	高　島	大江多榮子
甲　賀	田口　常敏		

自立更生者			
市町名	氏　名	市町名	氏　名
大　津	前田　光栄	栗　東	岡本　佳子
彦　根	末森　清司	東 近 江	磯部　真
彦　根	大毛　節子	米　原	上田久美子
近江八幡	徳永　里恵	多　賀	北川　雅史

第68回滋賀県身体障害者福祉大会　大会スローガン

- 障害者差別解消法が周知啓発され、障害者理解が深められるよう働きかけよう
- 障害者が取り残されない、実効性のある避難支援体制が早急に整備されるよう働きかけよう
- だれもが安心して外出できる、安全なまちづくりが実現されるよう働きかけよう
- 障害者が自立するための労働環境が、整備されるよう働きかけよう

第68回 滋賀県身体障害者福祉大会宣言

障害のあるなしにかかわらず人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現をめざし、障害者差別解消法が策定され、あらゆる分野において、様々な施策に反映されるよう取り組まれている。また、県では、法を補完し共生社会づくりをめざす条例の制定に向けて取り組まれており、障害者への理解が少しずつ広がっている。

しかし、災害時の避難支援、雇用環境、移動時の安全性などまだまだ障害者を取り巻く状況には、課題も多くより一層の施策の充実が必要である。また、障害者差別解消法には、差別の定義や救済機関が明確にされていないなど課題も多く、施行後３年が経つ来年度に見直されるよう取り組む必要がある。

このような重要な時に、県内各地から多くの障害者が集まり「第６８回滋賀県身体障害者福祉大会」を開催し、障害当事者の思いと願いを結集しアピールすることは大変意義深く、この大会を一つの契機として、私たち自らも、障害者差別解消法の周知啓発に取り組み、より一層障害者理解が深められるよう、また、共生社会の実現に向けて相互に理解し合えるよう努め、これからも共に活動し、法制度や施策の充実を提言できるよう取り組んでいく必要がある。

本大会に参加した私達は、障害者の自立と社会参加を一層推進するため、実践に努めていくことを誓い、ここに宣言する。

平成30年11月11日

公益財団法人　滋賀県身体障害者福祉協会
第68回　滋賀県身体障害者福祉大会

第68回 滋賀県身体障害者福祉大会決議

1. 障害者差別解消法の周知啓発に、より一層取り組まれるとともに、法の目的を補完した実効性のある県条例を早期に制定されるよう要望する。また、合理的配慮が積極的に提供されるよう財政的支援を要望する。

2. 災害対策基本法に基づき、全市町で避難行動要支援者の個別支援計画が、早急に完成されるとともに、事前に避難行動要支援者名簿が障害者相談員を含めた関係者に提供され、実効性のある避難支援と障害者への情報提供が行われるよう要望する。また、福祉避難所の耐震性や人員体制等を整備されるよう支援の充実と一次避難所のバリアフリー化を要望する。

3. だれもが安全に安心して生活できるまちづくりの実現に向けて、福祉滋賀のまちづくり条例や改正バリアフリー法に基づき、関連する制度や機関等と連携を図り、整備されるよう要望する。特に、障害者の移動時等における安全対策について、情報アクセシビリティの向上等、早急に対応されるよう要望する。

4. 改正障害者雇用促進法に基づき、障害者が差別なく働き続けられるよう周知徹底されるとともに、障害者が自立した生活を送るため、安心して働ける雇用環境が整備され、一般就労への移行促進と重度障害者の雇用促進に取り組まれたい。また、改正法による障害者の法定雇用率の達成と達成企業の増加に取り組まれるよう要望する。

5. 共生社会の実現に向けて、障害のあるなしにかかわらず人格と個性を尊重し支えあう「心のバリアフリー教育」が、障害のある人との交流等をとおして、障害に対する理解を深められるよう、幼児期からの教育に組込まれ、充実強化されるよう要望する。

6. 様々な障害者施策の実施には、障害者ニーズの適切な把握が必要であり、障害者団体はその重要な役割を担っており、その活動の強化と活性化が課題となっている。当事者団体の様々な取組だけでなく、関係機関からの支援により、多くの障害者がつながり地域での交流を深められる機会等を設けるよう要望する。

以上決議する

平成30年11月11日

公益財団法人　滋賀県身体障害者福祉協会
第68回　滋賀県身体障害者福祉大会

第38回日身連近畿ブロック福祉大会
第20回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会

11月20日(火)、奈良県社会福祉総合センターで標記大会と研修会が開催され、本県から３９人が参加しました。

午前の福祉大会では、大会宣言と障害者の権利条約の規定を反映した高い水準での障害者施策の推進等14項目の大会決議が承認されました。午後からの研修会では、内閣府政策統括官付障害者施策担当参事官を務めておられる寺本琢哉氏による「障害者差別解消法の施行状況について」と内閣府障害者施策アドバイザーならびに認定ＮＰＯ法人ＤＰＩ日本会議副議長を務めておられる尾上浩二氏による「障害者差別解消法施行後、その後の動向と進捗状況について」の講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。来年度は大阪府大阪市での開催となります。

受賞報告～厚生労働大臣表彰～

12月７日(金)、厚生労働省で行われた第68回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰式典において、当協会理事の酒井なつ様(長浜市)が、永年にわたる活動が認められ、身体障害者更生援護功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞されました。ご報告させていただきますとともに心からお祝い申し上げます。

受賞者の声

「このたび、栄えある栄誉を受賞させていただきました。私の出来ることはさせていただき、義理・人情・感謝を忘れることなく過ごさせていただこうと思います。本当にありがとうございました。」

西日本豪雨および北海道胆振東部地震等への支援金について

標記被災地への支援金のご協力をお願いしましたところ、次の団体からご支援をいただきました。支援金は、日本身体障害者団体連合会を通じて、被災地の障害者団体へ送金させていただきます。

ご協力いただいた皆様にお礼申し上げますとともに、ご報告させていただきます。

（ご支援をいただいた団体名）

近江八幡市身体障害者厚生会、草津市身体障害者更生会、守山市身体障害者連合会、高島市身体障害者更生会、湖南市身体障害者更生会、甲賀市身体障害者更生会、東近江市身体障害者厚生会、米原市障害者福祉協会、日野町身体障害者更生会、滋賀県中途失聴難聴者協会、滋賀湖声会

事務局日誌

平成30年10月～12月

月　日	会議・行事内容
10月16日(火)	第68回滋賀県身体障害者福祉大会第３回実行委員会
10月19日(金)	第5回三役会
10月25日(木)	第4回理事会
11月11日(日)	第68回滋賀県身体障害者福祉大会
11月18日(日)	障害者週間啓発・推進事業【街頭啓発】
11月20日(火)	第38回日身連近畿ブロック福祉大会 第20回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会
	日身連近畿ブロック連絡協議会団体長・事務局長会議
11月21日(水)	福祉大会決議要望(県議会)

月　日	会議・行事内容
11月25日(日)	障害者週間啓発・推進事業【街頭啓発】
11月30日(金)	障害者週間啓発・推進事業【街頭啓発】
12月　1日(土)	障害者週間啓発・推進事業【街頭啓発】
12月　2日(日)	障害者週間啓発・推進事業【街頭啓発】
12月　8日(土)	障害者週間啓発・推進事業【啓発イベント】
12月20日(木)	福祉大会決議要望(県知事・関係部局) 滋賀県市長会要望、滋賀県町村会要望
12月22日(土)	第4回青壮年部役員会

わが地域の「がんばり日記」

パラスポーツ交流会開催

大津市身体障害者更生会

例年、当更生会では運動会を開催していましたが、会員の高齢化により参加者が減少していました。そこで、今年度は新たに障害のある人とない人が共にスポーツに参加し、参加者同士の交流を深めることを目的に、パラスポーツ交流会を10月7日（日）に開催し、延べ約150人もの方々にご参加いただきました。

当日は台風接近により開催が危ぶまれましたが、予定どおり実施することができました。また、この日は多くの学区で運動会が催されていましたが、多くの会員やご家族が本交流会に参加してくださいました。子どもたちは「フライングディスク」などに興味を示し、親御さんたちは「ボッチャ」などを楽しんでおられました。

今回、初めてパラスポーツ交流会を開催しましたが、障害のある人はお互いの障害を理解し合い、一般参加者と共にパラスポーツを体験することにより、障害者理解が深まったことと思います。

各地域・団体の活動報告

平成30年10月～12月

月　日	主　催	行　事　内　容
10月　7日（日）	大津市身体障害者更生会	パラスポーツ交流会
12月16日（日）	東近江市身体障害者厚生会	東近江市身体障がい者ふれあいのつどい

訃　報

当協会の顧問であり、協会運営の相談役としてご尽力いただいた井上庄二郎氏が、10月17日（水）にご逝去されました。

井上氏は、当協会第５代会長として、平成５年度から15年度まで協会運営にご尽力いただくとともに、草津市身体障害者更生会の会長として会員からの信望も厚く、会の発展に貢献されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

申込み・問い合わせ先

（公財）滋賀県身体障害者福祉協会

〒525-0072　草津市笠山八丁目5-130
TEL：077－565－4832
FAX：077－564－7641
E:mail:info@kenshinkyo-shiga.com

躍進する技術……信頼される技術
電気設備工事
特定建設業　山中電工株式会社
〒520－0837　大津市中庄一丁目17－39
TEL (077) 522－8038
FAX (077) 522－8099

Welcab トヨタレンタカーの福祉車両

TOYOTA トヨタレンタリース滋賀
フリーダイヤル 0120-101-345
http://www.trl-shiga.jp

障害者福祉センターコーナー　事業案内

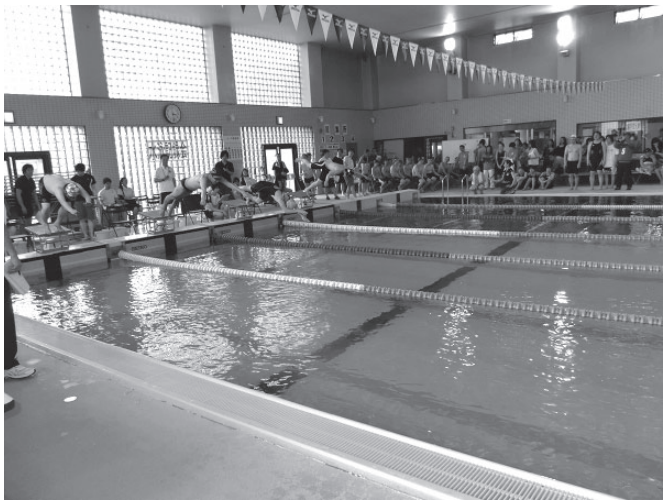
第35回水泳記録会参加者募集！

初心者から経験者までが集う、とても温かな雰囲気の記録会です。現在の自分の泳力を試してみませんか?ぜひ、お申し込みをお待ちしています。

日　　時： 3月10日（日）
第1部「水中チャレンジ」10:00～11:30
第2部「記録会」　　13:00～16:30
場　　所： 当福祉センター　プール
対 象 者： 第1部は4歳以上の障害のある人、障害のない人
第2部は小学校1年生以上の障害のある人、障害のない人
募集定員： 第1部　先着　30人
第2部　先着100人
費　　用： 無料
申込期間： 【障害のある人】1月5日（土）～2月11日（月･祝）
【障害のない人】2月1日（金）～2月11日（月･祝）
※ただし、受付期間内でも定員に達した場合はその時点で受付を終了します。

前年度参加者の声

・本人の頑張りがわかり、とても良かったです。
・非常に有意義で、良い思い出になりました。



スポーツ吹矢大会参加者募集！

今年度は3月開催となります。障害のある人もない人も、日頃の練習の成果を試してみませんか?たくさんの方のお申し込みをお待ちしています。

日　　時： 3月21日（木･祝）13:30～16:30
場　　所： 当福祉センター　アリーナ
対 象 者： 障害のある人、障害のない人（スポーツ吹矢経験者）
募集定員： 先着44人
費　　用： 無料
申込期間： 【障害のある人】1月26日（土）～2月28日（木）
【障害のない人】2月　9日（土）～2月28日（木）
※ただし、受付期間内でも定員に達した場合はその時点で受付を終了します。

前年度参加者の声

・初めて参加したが、とても楽しかったです。
・アドバイスもしてもらえて、ありがたかった。次の練習の参考になりました。

ボランティア養成講座を開催します

今回のボランティア養成講座は、平成30年度から新たに実施している教室の内容を体験することで、種目の楽しさと難しさを実感し、今後の活動に活かしていただくことを目的として開催します。

また、ボランティアさん同士や、職員との交流の場としても考えていますので、多くの方の参加をお願いします。

日　　時： 3月24日（日）13:30～16:30
場　　所： 当福祉センター　アリーナ・会議室
対 象 者： 登録ボランティア
ボランティアに関心のある人(18歳以上)
そ の 他： 体育館シューズと運動のできる服装をお持ちください。

「琵琶湖一周に挑戦！」「日本縦断に挑戦！」授与式のご案内

『琵琶湖一周に挑戦！』『日本縦断に挑戦！』に挑戦し、記録を達成された方を対象に記念品・記録証等の授与を行います。

日　　時：2月11日（月･祝）13:00～
場　　所：当福祉センター会議室
対 象 者：①平成30年1月5日（金）～12月28日（金）の期間に琵琶湖一周・日本縦断を達成された方
②上記の期間に50回以上挑戦された方
そ の 他：対象者の方には別途通知いたします。

平成31年度 年間日程調整会議のご案内

日　　時：2月17日（日）　10:00 ～
場　　所：当福祉センター 会議室
※原則として、会議前日までに日程が決定されている大規模な大会、行事等での有効な施設利用の調整を目的に開催します。

<会議への参加対象団体>
1. 障害者（児）または、その保護者等で組織する団体（組織）
2. 当福祉センター登録クラブおよび障害者で組織するスポーツ同好会
3. 障害者（児）施設、特別支援学校（特別支援学級を含む）
4. 障害者（児）に関わる行政、医療機関、団体等
5. その他、当福祉センター所長が特に必要と認めるもの

<調整の対象となる内容および優先順位>
1. 県が主催、共催または主管する障害者を対象とした大会等の事業
2. 全国規模でかつ県内の障害者団体が主催、共催または主管する大会等の事業
3. 近畿規模でかつ県内の障害者団体が主催、共催または主管する大会等の事業
4. 県内の各障害者団体が主催、共催する年１回程度の大規模事業で、多数の参加が見込まれるもの（アリーナや会議室を全面必要とする大会、研修会等）
5. 県が主催、共催または主管する健常者も対象として開催する障害者（児）に関する研修会等
6. その他、当福祉センター所長が特に必要と認めるもの
※上記に該当しない場合には、利用申請はできないものとします。

事業報告

バスケットボール選手育成教室　県大会出場

バスケットボール選手育成教室は、平成29年度から選手の発掘と育成を目的に、草津養護学校区の知的･発達障害のある中学3年生以上の方を対象に開催しています。受講者は、高等部1年生から20歳までの男子12人と女子5人の併せて17人で、教室を開催して2年目の今年、初めて滋賀県障害者スポーツ大会に出場しました。

男子は、バスケットボールを笑顔で楽しもうということからチーム名を『SMILE FACE』とし、女子は愛知高等養護学校との合同チームで出場しました。

男子は全部で7チームが出場しており、1回戦勝利し、2回戦敗退でした。また、女子は全部で2チームの出場の中で勝利し、優勝することができました。

選手みんながひとつになり大変良い経験をすることができました。

参加者の声

・試合に勝ててうれしかった。また来年も勝てるように頑張って練習したい。
・シュートを決めることができてうれしかった。
・愛知高等養護学校との合同チームで緊張したけど頑張れたし楽しかった。

体力測定・トレーニングアドバイス（報告）

10月31日（水）に体力測定・トレーニングアドバイスを開催しました。利用者・介助者含め24人の方にご参加いただきました。参加者の多くは日頃のトレーニングの成果や自分の課題を知る目的で熱心に取り組まれていました。

今回は初めて管理栄養士をお迎えして、事前に記入した3日間の食事内容を参考に個別のアドバイスを行いました。また、毎年好評である理学療法士からの具体的な運動方法についての指導もあり、自身の食習慣や運動習慣を細かく見直すことができる良い機会となりました。

理学療法士から一言

今回の体力測定では以前よりも身体が硬くなっている人が多いように感じました。長座体前屈やファンクショナルリーチテストが低下していた人は、お風呂上りなどの日常生活にストレッチ（柔軟体操）を取り入れ、トレーニング前後にも実施する機会を増やすように努めてください。

管理栄養士からの一言

参加者は食事内容を記録することで、自分自身の食事の振り返りや気づきにつながったようです。すでに禁煙を継続していたり、食事内容の見直しを実施している参加者も多くおられました。この栄養相談をきっかけに、参加者自身に必要な栄養量や食事のとり方をさらに学んでいただき、より良い食習慣を身につけていただければと思います。

障害者週間啓発イベント

清掃活動・交流会（報告）

11月29日（木）に障害者週間啓発イベント（清掃活動・交流会）を行い、当福祉センターおよび、近隣施設利用者併せて92人の参加・協力がありました。清掃活動では、全員が協力し、多くの落ち葉が残っていた歩道が、すっきりきれいになりました。交流会では、ふうせんバレーやパラシュート等を用いた様々なレクリエーションを通して交流し、多くの笑顔が溢れる楽しい時間を過ごしていただくことができました。

参加者の声

・多くの方と協力しあって清掃できてよかった。
・交流会は楽しくて、あっという間に時間が過ぎた。

ケーキづくり教室を開催しました

12月1日（土）に大阪ガスクッキンスクール滋賀にて、ケーキづくり教室を開催しました。

今年度は、「テイクアウトケーキ&おしゃれカフェ」として、ケーキを1台作って持って帰るだけではなく、「パンケーキキャラメルバナナ添え」をみんなでいただきながら交流を深めました。

男性の参加も多くあり、大変活気のある教室となりました。

参加者の声

・楽しく受講できたのがよかったです。
・障害のある子どもでも楽しめました。
・ケーキを作った後の食べながらの交流はよかったです。

トータルプログラム教室（報告）

トレーニング、プール活動、レクリエーションと様々なプログラムを行うことで、運動の方法、効果を知り、運動する楽しさを実感してもらうために、今年度初めて開催しました。トレーニング機器の使い方やトレーニング効果、水中歩行のポイントや泳法等様々な事を学んでいただきました。

参加者の声

・丁寧に関わって教えてもらえた。
・様々な知識を知ることができた。利用時に意識したい。

第18回全国障害者スポーツ大会出場

10月13日（土）から10月15日（月）まで「織りなそう 力と技と美しさ」をスローガンに、第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」が福井県で開催されました。

滋賀県からは72人〔選手39人、役員33人（当福祉センターの指導員も含む）〕が参加しました。

当福祉センター主催の水泳選手育成教室受講者である小嶋美菜代選手と南井瑛翔選手も出場され、共に自己新記録を更新し、メダルを獲得するなど大健闘されました。

今後も、当福祉センターとして障害者スポーツの裾野を広げる取り組みや、選手層の厚みが増すような取り組みを進めていきたいと思います。

小嶋美菜代選手

南井瑛翔選手

インドネシア2018アジアパラ競技大会出場

10月7日（日）から10月12日（金）までインドネシアのジャカルタで開催された「インドネシア2018アジアパラリンピック競技大会」に当福祉センター主催の水泳選手育成教室受講者である福井香澄選手（日本代表）が出場されました。100m背泳ぎ、200m個人メドレー、100m×4混合フリーリレーの3種目に出場し、2種目で優勝されました。また100m背泳ぎでは、自己新記録に加えて、日本新記録を出すなど大健闘されました。

臨時閉所御協力へのお礼

台風21号、24号の影響により、各一日間の午後からを、また、県立施設の長期保全計画の一環としての高圧ケーブルの交換工事による一日間を、それぞれ臨時閉所させていただきました。ご利用の皆様にはご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

退職者氏名

体育指導員　波東　元気
（平成30年11月18日退職）

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑤のヒントを参考にして□の中の故事･ことわざをうめてください。最後に(A)～(E)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

□□ ヒント □□

①欲張って２つのものを一度に手に入れようとしても、どちらも得ることは出来ないというたとえ。

②不当な手段で得た金銭は、とかくつまらないことに使ってしまい残らないものだという教え。

③思いがけない幸運が舞い込むことのたとえ。

④生活を共にしたり、苦楽を分かち合った親しい間柄のたとえ。

⑤なんの苦労もせずに、大きな儲けを得ることのたとえ。

①		ぶ	(A)	ち	と		ず				
②	あ	く			み		(B)	か	ず		
③			か	ら			(C)	ち			
④		な	じ	か			め		を		(D)
⑤	ぬ		て	(E)		わ					

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、３人の方に記念品をお送りします。また、広報誌に氏名が掲載されますので、ご了承ください。なお、応募の締め切りは、2月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒525-0072　草津市笠山八丁目５番130号
（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　県身協クイズの係　まで

＊前回のクイズの当選者（応募総数：38通）
・渡辺 友正 様　（彦根市）
・磯部 節子 様　（東近江市）
・三上 弘美様　（栗東市）

＊前回のクイズの答え　→　観光地(かんこうち)

①ものは**か**んがえよう(物は考えよう)
②か**ん**にんぶくろのおがきれる(堪忍袋の緒が切れる)
③かわいい**こ**にはたびをさせよ(かわいい子には旅をさせよ)
④**う**まのみみにねんぶつ(馬の耳に念仏)
⑤えんのしたの**ち**からもち(縁の下の力持ち)

読者からの投稿コーナー

山門を
額縁とせし
紅葉かな

投稿俳句

投稿者:
岡崎　達幸

読者の皆様からの写真や俳句、川柳などを募集しています。投稿いただいた作品の中から、次号以降の「滋賀県身協」に掲載させていただきます。氏名、作品名を添えてお送りください。皆様の投稿をお待ちしています。

※応募作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

応募先:〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号
（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　県身協投稿の係　まで

読者からの声！

●コントラストがはっきりしていて読みやすい広報だと感じました。内容が豊富でしたが目が疲れることなく最後まで読めました。共生社会の真の早期実現を心底願っています。(甲賀市･女性)

●いろいろな行事の紹介を楽しみにしています。(東近江市･男性)

●クイズを解くのが楽しみです。(大津市･女性)

●毎号の広報の編集大変ですね。私は次の号がいつくるのか楽しみに待っています。今年の台風は非常に大きく大変苦労の連続ですがどうぞ頑張ってください。(日野町･男性)

●毎回、隅々まで興味深く読ませていただいています。(東近江市･女性)

原稿募集

次号(第124号、3月10日発行)に伴う**原稿締切日は2月3日(日)**とさせていただきますので、よろしくお願いします。

毎週金曜日はノーマイカーデーです！
ワンコインエコパス(※)を使って週に一度はエコ通勤を!
※毎週金曜日に１乗車100円で「パス:県内全域」が利用できる証明書です。詳しくは滋賀県交通戦略課ホームページをご覧ください。
びわこ京阪奈線(仮称)鉄道建設期成同盟会･琵琶湖横断エコ交通推進協議会

編集後記

明けましておめでとうございます。皆様はどのようなお正月をお過ごしでしょうか？

さて、「滋賀県身協」(第１２３号)ができあがりましたのでお届けします。

当協会では１１月から１２月にかけて、滋賀県身体障害者福祉大会、要望活動、障害者週間啓発･推進事業を行いました。また、障害者福祉センターでも障害者週間啓発イベントを開催するなど、大きな行事･イベントが続きました。地域の皆様方をはじめ、各関係団体や登録ボランティアの皆様方にご協力をいただき、無事終了できましたこと、心より感謝申し上げます。

本年も、共生社会の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様には協会の活動に大きな関心とお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとって健やかで幸多き年になりますようお祈り申し上げますとともに、寒さ厳しき折、お体にはどうぞお気をつけてお過ごしください。

編集発行　公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会　会長　中村　裕次　　滋賀県立障害者福祉センター　所長　竹内　恵子
〒525-0072　草津市笠山八丁目５番130号　電話:077-565-4832　FAX:077-564-7641
E-mail:info@kenshinkyo-shiga.com　http://www.kenshinkyo-shiga.com

印刷:社会福祉法人 いしづみ会　指定障害者サービス事業所 いしづみ